

# 自民党静岡市議団だより

発行：自由民主党静岡市議会議員団 静岡市葵区追手町5-1 令和2年9月

世界中が新型コロナウイルス感染症と戦う中、静岡市の感染者数や死亡者数が低く抑え込まれているのは、市民の皆様の慎重な行動とご労苦の賜物に他なりません。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

自民党静岡市議団は、今年3月に「コロナの感染拡大予防と経済対策を求める緊急要望書」を市長に提出し、これまでに約800億円のコロナ対策関連予算を議決してまいりました。

本紙では、会派の活動報告だけではなく、静岡市民が個人で利用することのできる「コロナ関連施策の一覧」も記載しておりますので、ご一読いただければ幸いです。



堀 努(清水区)が  
お届けします！

自民党静岡市議会議員団



葵区8名、駿河区8名、清水区8名の計24名で構成。  
静岡市議会の最大会派として、市行政に対して積極的に政策提言や要望活動を行っています。

撮影：平成29年4月

## 最新ニュース



感染拡大防止策と  
中小企業支援の拡充  
を要望しました。

開会中の9月議会では、  
PCR検査に加え抗原検査の  
無料化と検査増を審議して  
います。自民党市議団の要望  
を受けて、小中学校の感染  
予防対策費についても審議  
中です。

中小企業支援では、モバイル  
決済を活用した消費拡大  
キャンペーンを要望し実施の  
予定です。ピンチをチャンス  
と捉え企業誘致や移住促進  
にも力を入れてまいります。

## 【議長・副議長の紹介】

議長



繁田和三(葵区)

副議長



早川清文(清水区)

## 【会派執行部の紹介】

会長



鈴木和彦(葵区)

副会長



遠藤裕孝(清水区)

幹事長



大村一雄(清水区)

総務会長



福地 健(葵区)

政調会長



池谷大輔(駿河区)

「新型コロナなんでも  
相談ダイヤル」を  
ご利用ください。

◆感染の不安など健康や医  
療に関する相談。  
◆経営や融資など事業者へ  
の支援に関する相談。  
◆給付金や助成金の情報な  
ど、新型コロナ感染症に関  
連するあらゆる相談事に対  
応しています。

少しでも不安を感じるこ  
とが在りましたら「新型コロナ  
なんでも相談ダイヤ  
ル」をご利用ください。

☎〇五七〇・〇八・〇五六七



国に対して要望書  
を提出しました。

高齢社会に適した道路  
環境の整備を求めて、国  
土交通省に要望書を提出  
しました。国管理の国道  
1号線に関しては、  
◆静岡バイパス清水立体  
交差の整備促進  
◆3車線で変則利用して  
いる駿河大橋の改良  
◆長沼大橋とその周辺の  
渋滞緩和等を求めています。  
政令指定都市の強み  
を活かし安心安全な生活  
環境の実現を目指します。





## 個人で利用できるコロナ関連施策の紹介

記載内容は9月11日時点のものです。  
議会の審査結果等により変更になる場合もありますので予めご了承ください。  
支給条件や期間は施策ごと異なります。詳細は各窓口へご確認ください。

### 生活支援策

#### ●緊急・一時的な資金や生活再建の費用が必要な方への小口貸付

対象：新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等により生活に困窮し、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯。

上限：20万円(無利子・無担保・保証人不要)

窓口：静岡市社会福祉協議会 電話：054-254-5213



#### ●国民健康保険料や介護保険料の支払いが困難な方への減免措置

対象：給与収入等が前年より3割以上減少し保険料の納付が困難な世帯で、前年の所得の合計が400万円以下であること等の条件を満たす世帯。この制度は申告制です。

窓口：葵区保険年金課 電話：054-221-1070 介護保険課 電話：054-221-1292

#### ●家賃の支払いに困り、住居を失う恐れのある方への給付金

対象：離職等のため住宅を失うまたは失う恐れのある方で、離職・廃業から2年以内の方

上限：単身世帯3.9万円 2人世帯4.7万円(原則3ヵ月)

窓口：葵福祉事務所生活支援課 電話：054-221-1082



#### ●ひとり親世帯を支援するための臨時特別給付金

対象：児童扶養手当を受給している世帯や、直近の収入が受給対象となる水準に下がった世帯

上限：1世帯5万円給付 第2子以降3万円 追加給付1世帯5万円

窓口：子育て世帯臨時特別給付金事務局 電話：054-354-2652

#### ●休業したが勤務先から休業手当をもらっていない方への支援金

対象：事業主の指示により休業した中小事業主の労働者で、休業手当を受け取ることのできない方

支給額：休業前賃金の8割(日額上限11,000円)

窓口：休業支援金・給付金コールセンター 電話：0120-221-276



### 慰労金

#### ●病院や介護福祉施設等で働いている方への慰労金

対象：病院、診療所、助産所、高齢者施設、障害者施設、訪問介護や訪問看護事業所等に勤務する職員

支給額：5万円～20万円

窓口：職場の担当者にご確認ください。県の窓口は255-1620(医療) 255-1930(介護)まで

### ICT推進

#### ●中山間地域(オクシズ)への光回線整備 →9月市議会にて審査中

内容：アフターコロナの時代を見据えた光通信網の環境整備(完成は令和3年度末を予定)

エリア：井川・梅ヶ島・玉川・大河内・大川・清沢・北沼上・両河内・小島・庵原の一部



### 消費喚起策

#### ●国産の食材を食べて応援する(#元氣いただきますプロジェクト)

内容：在庫の滞留や売上の減少などが顕著な国産の食材を送料無料でお得に購入できます。

販売サイトは「#元氣いただきますプロジェクトホームページ」からご確認ください。

窓口：農林水産省 国産農林水産物等販売促進緊急対策事業 電話：0570-023-064



#### ●マイナポイントで5,000円分のポイントがもらえる消費活性化策

内容：マイナポイントを活用したポイント制度として、民間のキャッシュレス決済サービスを通じて「マイナポイント5,000円相当」を付与する消費活性化策です。

窓口：静岡市マイナポイントコールセンター 電話：054-260-7900



#### ●国のGoToキャンペーン

内容：①旅行代金の50%相当のクーポン等による割引 ②飲食店で使えるポイント最大1,000円分、2割相当割引 ③イベント等のチケット2割相当分の割引の3本柱です。

※感染拡大の恐れがある地域や場所への訪問は十分にご注意ください。

窓口：各旅行会社窓口または観光庁 GoToトラベル事務局 電話：0570-002-442

#### ●GoToしずおか商品券 →9月市議会にて審査中

内容：静岡市内のホテル旅館に宿泊される方に飲食店やお土産の購入時に利用できるクーポン券を配布。1人1泊6,000円以上の利用が条件。(静岡・山梨・長野・新潟県民のみが対象です)

支給額：2,000円相当のクーポン券

窓口：静岡市観光MICE推進課 電話：054-221-1454



#### ●モバイル決済サービスを活用した消費喚起事業 →9月市議会にて審査中

内容：モバイル決済で支払いをした際に、支払額の20%をポイントバック(上限1,000ポイント) 期間中(12月中)のポイントバック上限は5,000ポイント。大規模店舗は対象外。



#### ●市内約20カ所の商店街で消費喚起キャンペーン

内容：消費喚起のため市内約20カ所で商店街キャンペーンが始まります。キャンペーンの内容や期間は商店街ごとに異なりますので、静岡市のホームページまたは各商店街店頭にてご確認ください。

窓口：静岡市商業労政課 商業・まちなか活性化係 電話：054-354-2306

### 検査体制の強化

#### ●PCR検査や抗原検査の検査実施数の増と無償化 →9月市議会にて審査中

内容：現在、各区に設置されているPCRセンターを3月31日まで延長します。さらに短時間で判定が可能な抗原検査を1日当たり130件実施できるよう検査体制の強化を図ります。

※検査には医師の総合的な判断が必要です。検査費用は行政が負担します。

問合せ：新型コロナなんでも相談ダイヤル 0570-08-0567





## 自民党市議団の活動紹介

### 要望



コロナに苦しむ飲食店や中小企業に対する休業要請と補償について緊急要望を行いました。(4月21日)

### 要望



静岡の基幹産業の一つである「茶業」の振興や担い手確保に力を入れるよう市長に要望しました。(5月25日)

### 調査



清沢地区で問題となっている太陽光発電施設の建設予定地を視察。徹底した環境保全を求めています。(6月22日)

### 研究



呉服町や両替町商店街の皆様と「客引き行為の禁止条例についての勉強会」を開催しました。(6月23日)

### 意見



「インターネット上の人権を保護するための法整備」を求め、国に意見書を提出しました。(7月15日)

### 支援



九州豪雨で浸水被害を受けた熊本県八代市ではコロナ禍における復旧支援を学び汗を流しました。(7月17日)

### 政策



老朽化した公共建築物の長寿化「アセットマネジメント」についての研修会を開催しました。(7月20日)

### 防疫



コロナ時代に適応した学習環境の整備(手洗い場の増設等)を求め、市に要望書を提出しました。(8月11日)

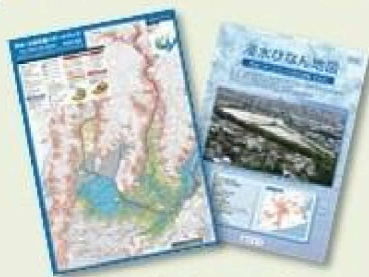
### 提言



商店街や個人商店の消費喚起策として、モバイル決済サービスを活用した施策を提言しました。(8月24日)



## 豪雨災害に備えましょう！



ハザードマップ

近年、頻発している豪雨災害に備え「ハザードマップ」を確認しておきましょう。浸水想定区域内にあるご家庭には、静岡市からハザードマップが配布されています。あらかじめ発災時を想定して避難場所や集合場所などを確認しておく、いざという時に落ち着いて行動ができると言われていています。ハザードマップを紛失してしまった場合は、区役所の地域総務課または危機管理課で再度受け取ることができます。(市のホームページからもダウンロード可能です。)

お問合せ先 静岡市危機管理課 電話:054-221-1236

## 編集後記…



私達が暮らす清水のまちは、国際海洋文化都市の実現に向けて一歩ずつ前進しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的流行によって、清水港の貿易額悪化や大型客船の相次ぐ寄港中止、緊急事態宣言発令による様々な活動自粛を余儀なくされ、今後のまちづくりに大きなブレーキがかかりました。そのような状況下、自民党議員団では所属議員の力を集結し、ポストコロナ時代における皆様の安全安心を守り抜いてまいります。その上で、このまちの特色を活かした新たな価値を創造することで、清水の活力を再び取り戻す所存です。引き続き皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

静岡市議会議員 堀 努